



武四郎まつり
マスコットキャラクター
「だけちゃん」

みくも

第38号



【2013. 2. 1発行】

「“ほっと” ギャラリー」2月展示作品のご案内

★「第18回武四郎まつり」ピーアール展

2月1日(金)～12日(火) 8時30分～17時15分

松阪市小野江町で生まれた郷土の偉人「北海道の名付け親 松浦武四郎」の功績を^{たた}称える「第18回武四郎まつり」が2月24日(日)に松浦武四郎記念館で開催されます。昨年のまつりの写真などを展示するとともに、今年のまつりを紹介します。

★「第4回碧川周辺地域の風景展」

2月14日(木)～3月7日(木) 8時30分～17時15分

「碧川周辺地域の自然」をテーマとして募集した写真などを展示します。昨年の夏と秋に開催された写真撮影会などのようすから、碧川周辺の良さ、自然環境の美しさを再発見してください。

※ 都合により、展示内容などを変更する場合があります。ご了承ください。

【問い合わせ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

住民協議会 防災講演会

支えあうまちづくりを目指して —地域で必要な防災事業は—

と き	2月17日(日) 18時30分～20時30分(予定)
と ころ	ハートフルみくもスポーツ文化センター会議室
講 師	^{りい じんてつ} 李 仁 鉄 さん (NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク事務局長)
内 容	第1部 講演会

演題「平時からの災害に『も』強いまちづくり」
第2部 地域で実践される防災訓練などについてのアドバイス
【問い合わせ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

「第18回 武四郎まつり」を開催します!

北海道から「アンコラチ メノコ ウタラ」の皆さんをお招きして、アイヌ古式舞踊を披露していただくほか、たくさんのイベントを予定しています。

詳しくは、広報まつさか2月号をご覧ください。皆さん、ぜひご来場ください!

と き	2月24日(日) 10時～15時30分(雨天決行・入場無料)
と ころ	松浦武四郎記念館
内 容	・アイヌ古式舞踊 ・アイヌ文化体験コーナー

- ・「松浦武四郎誕生地」「真覚寺」見学と記念撮影会
- ・「武四郎鍋」限定200杯を無料でふるまい など

【問い合わせ 武四郎まつり実行委員会事務局
(三雲振興局 地域振興課) 電話56-7927】



昨年のまつりのようす

三雲振興局で申告される皆様にお知らせとお願いです！



松阪市では、税金に対する知識や理解を深めていただきたいという考えから「自書申告」を進めており、申告書はできる限りご自分で作成していただくようお願いしています。そのことをご理解いただき、次のような申告については、申告前に準備をお願いします。

営業・農業・不動産を営むかたは、売上や必要経費を整理・計算していただき、また医療費を申告されるかたも支払い金額などを計算して申告相談会場にお越しください。

【収支の内訳書などの用紙が必要なかたは、三雲振興局 地域住民課（税務担当）で事前にお渡しいたします】

*上記の経費を整理・計算していただいていない場合や、申告の内容によってパソコンを利用させていただく場合は、順番が前後することがありますのでご了承ください。

※ なお、所得税の確定申告のうち「住宅借入金等特別控除」、「譲渡所得関連」、「青色申告」などの複雑なもの、消費税の確定申告については、振興局では受け付けることができませんので、これらについては、税務署が実施する確定申告会場（松阪商工会議所）で行ってください。

申告相談会場

■三雲管内での市・県民税、所得税の申告相談を下記のとおり実施します。

○市・県民税の申告の期限 3月15日（金）

○所得税の確定申告・納税の期間 2月18日（月）～3月15日（金）

申告会場での受付時間 8時30分～17時

2月18日（月）～3月15日（金）の期間、三雲振興局2階会議室に申告相談会場を設けますので、ご利用ください。（土・日曜日、祝日は除く）



■税務署の所得税の申告相談を下記のとおり実施します。

○確定申告期間 2月18日（月）～3月15日（金） 9時～17時

（土・日曜日、祝日は除く）

と ころ 松阪商工会議所1階大ホール【三重県松阪庁舎となり】

○確定申告日曜相談窓口 2月24日（日）・3月3日（日） 9時～17時

と ころ イオン津南ショッピングセンター（サンバレー）
2階イベントホール

※ ただし、医療費控除などで所得税の還付を受けるための確定申告は、2月15日以前でも税務署へ提出することができます。

申告相談についての詳しいことは、広報まつさか1月号（22～25頁）、2月号（6、7頁）をご覧ください。

なお、申告相談にお越しの際は、お忘れ物のないようご注意ください。



【問い合わせ 松阪税務署 電話52-3021（代表）

三雲振興局 地域住民課 税務担当 電話56-7908】

松阪市マスコットキャラクター
いちやまむ

「地域でできること」について答申書が提出されました！

三雲地区地域審議会（伊藤末治会長・委員 18 人）では、市長より諮問があった、松阪市の将来像である「市民みんなで幸せを実感できるまち」の実現に向けた「地域でできること」について、平成 23・24 年度にわたり「三雲らしさ」を発揮したまちづくりに向け、4 つのテーマを設け、話し合いを進めてきました。

今回の審議会では、より多くの地域住民の皆様のご意見を答申書に反映しようと、初めて「シンポジウム（意見交換会）」を開催するなど、「三雲らしさ」を大切にしながら議論した「地域でできること」を1月15日（火）、合併前の各市町単位に設置された他4地区の審議会とともに市長へ答申しました。ここでは、三雲地区が答申した概要をお伝えします。



答申書を提出する
伊藤会長と瀧川副会長
（市役所で）

1. 福祉 連携・交流

“『地域の誇りが持てる一体感のあるまち』の実現のため、地域住民の交流連携を図り「きっかけ」づくりを促します”

※住民協議会をはじめとする地域団体のマンパワー、組織力をもって、すでに実施されている事業を活用し異世代間の交流を促します。

2. 子育て・教育

地域ぐるみで子育てを支援し、子育て情報の発信や若い世代の交流、さらには異世代間の交流を図るなど「三雲らしい子育て支援」が求められています”

※三雲地域の特色を生かした子育て世代への情報提供が必要です。また、三雲の自然を生かし積極的に子どもたちを外へ連れ出す工夫を、住民協議会と公民館の協働によるふれあい祭りなどの各種事業を活用します。

3. 産業振興

“「地域の農業は地域で守る」を主眼に、地元の産物を生かした『後継者の育成を地産地消により目指す』とともに、五主海岸の憩いの場づくりを地域の関係団体が協力し検討していく必要があります”

※農業を取り巻く地域の団体により、将来の農業経営について集落単位で話し合う機会を持ち、価値観を共有する地域住民、学校、消費者を巻き込んだ活動を展開し、地産地消を促すことにより耕作放棄地の発生抑止へとつなげます。

4. 防災

“住民協議会、自治会、学校の各場面において「地域住民の防災意識の高揚」に取り組み『住みたい』まちを目指します”

※防災コーディネーターから、防災に関する知識や知恵を学ぶ機会をつくる必要があります。また学校での防災教育により子どもたちを通じて、日ごろから家庭での「避難場所の確認」を行うことや、自治会などの協力を得て避難所でのマニュアルづくりを行う必要があります。

【問い合わせ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

おかげ参りと伊勢街道

今年は伊勢神宮で式年遷宮しきねんせんぐうが行われ、全国からたくさんの方がお参りにやって来るといわれています。今は、電車や飛行機や自動車があって便利ですが、江戸時代の人たちは歩いて伊勢神宮にお参りに行きました。

そして、この三雲地域を通っている伊勢街道は大変にぎわいました。

1830年に「文政のおかげ参りぶんせい」が起き、全国各地から1年間で400万人もの人が伊勢神宮にやって来たそうです。当時の日本の人口は3000万人ぐらいでしたから、今の伊勢街道のようすからは想像できないぐらい、たくさんの方が通ったんですね。

三雲地域には2つの追分おいわけがあり、「月本の追分」では伊賀からの道が伊勢街道に合流し、「六軒の追分はせかいどう」では奈良からの初瀬街道が伊勢街道に合流して、夜でも歩く人が絶えることがなかったそうです。だから、伊勢街道にはたくさんの常夜灯じょうやとうや道しるべが建てられているんですね。

今年は歩いて伊勢神宮へ行くツアーが組まれ、全国から街道を歩きに来る人がいるので、そんな人たちに会ったら、気持ちよくあいさつできるといいですね！

【問い合わせ 松浦武四郎記念館 電話56-6847】



月本の常夜灯



まめ知識だよ!



六軒の追分

がん検診コラム⑤ 『がん検診 愛する家族への 贈りもの』

がんは、進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。“初期”の段階で見つけるには定期的にがん検診を受けることが大切です。

どうして定期的に受けたほうがいいのか？

1つの細胞が1センチのがんになるまで、たとえば乳がんでは、細胞分裂で30回、15年といった時間がかかります。

しかし、1センチのがんが2センチになるには、たった3回の分裂、**1年半**ですむのです。1センチ以下のがんは、検査しても発見が困難です。また、乳がんの場合、早期がんは2センチまでをさしますから、検査で発見できる早期乳がんは、1～2センチということになります。

検診を1～2年ごとに受けなければ、がんを早期に発見できないことが分かります。

わが国の場合、がん検診は、子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肺がん・胃がんで有効といわれています。できるだけがんにならない、そして、仮にがんになったとしても、早期発見・早期治療で完治させることが大事です。

平成24年度がん・歯周病検診等受診券はもう使われましたか？

今年度のがん検診は、医療機関で受ける場合は平成25年2月末まで、健康センターで集団検診を受ける場合は、3月中旬までとなります。

詳しくは、受診券に同封されているチラシをご覧ください。

また、受診券が届いていないかたや紛失されたかたの再発行など、詳しいことはハートフルみくも保健福祉センターまでお問い合わせください。



イラストの説明

厚生労働省のがん検診受診率50%達成に向けたイメージキャラクターで、「雁(がん)」と「癌(がん)」を、「検診(けんしん)」と「(うえすぎ)謙信(けんしん)」をかけています。

【問い合わせ ハートフルみくも保健福祉センター 電話56-7211】

松阪市長選挙が行われました

1月27日(日)、松阪市長選挙が行われました。

当日の三雲管内の有権者数・総投票者数・投票率をお知らせします。



投票所	当日有権者数(人)	総投票者数(人)	投票率(%)
米ノ庄小学校体育館	2,125	1,266	59.58
天白小学校体育館	1,565	730	46.65
三雲中学校体育館	2,906	1,278	43.98
鶴小学校体育館	1,736	914	52.65
小野江小学校体育館	2,802	1,260	44.97
合計	11,134	5,448	48.93

【問い合わせ 松阪市選挙管理委員会事務局 電話53-4411】